

Users' Group のサイト変更

以前から、Helmut Sennewald 氏が長期にわたりボランティア・ベースでModeratorを務めてきたLTspiceのYahoo-groupが閉鎖になり、あらたに

<http://groups.io/g/LTspice>

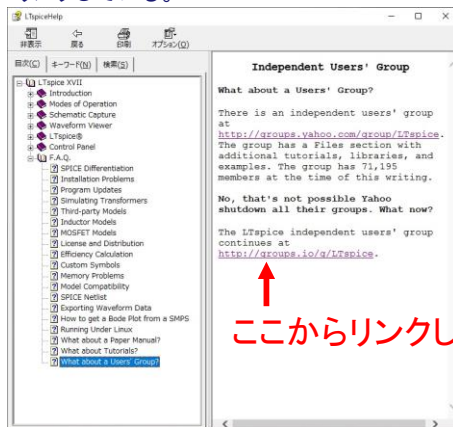
のModeratorを務めているようです。

— SANKYOSHA — FAE : Michio Shibuya

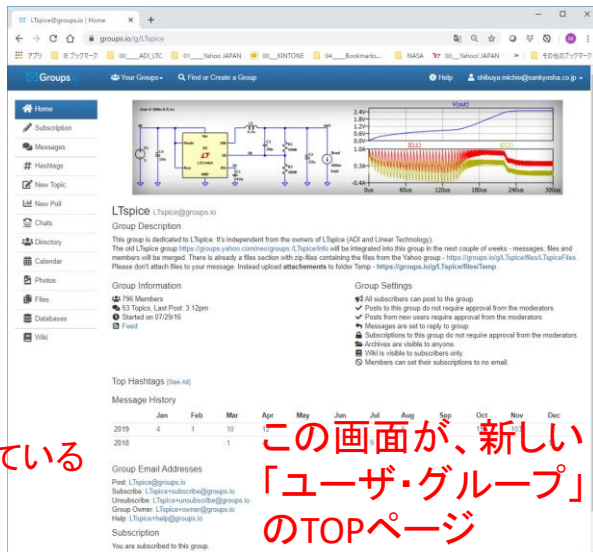
1

Helpファイルからリンク

Help file(ホット・キー:F1)の「目次」タブから、「+」印をクリックしF.A.Q.の項目の一番下の「What about a Users' Group?」からリンクしている。



ここからリンクしている



この画面が、新しい「ユーザ・グループ」のTOPページ

— SANKYOSHA — FAE : Michio Shibuya

2

Users' group はADIとは独立

このユーザズ・グループはADI社からは完全に独立したグループで、Helmut Sennewald (ヘルムート・ゼネヴァルト) 氏 (ドイツ・シュツツガルト市近郊のヘレンベルク在住・・・ADIの社員でもなく、他のシミュレータ・S/Wのエンジニアでもない。計測機器メーカーの (特に高周波アナログ系の) 設計者である・・・) が、主体になって、様々な質問などの「交通整理」を行っている。

質問には、英語が共通言語として使われ、他の言語を使うと注意される。

また、あまりにも初歩的な「How to use LTspice」などを質問すると、ほぼ無視される。そのレベルは卒業した人たちのコミュニティーなので、それまでのいろいろなQ&Aを見たり、参考資料を検索してから質問しよう。

LTspiceの標準ライブラリにないモデルも、参考資料の中の「Lib」というフォルダーにあるかもしれない。シミュレーションを使って実験的な回路を確かめているときに、思った動作とは異なるときなど、アドバイスを求めると、親切な誰かが答えてくれるかもしれない。そのとき、回路図を直接質問のメッセージに添付せず、指定されたtempファイルをアップロードするフォルダーに入れる。

また、あまりにも重箱の隅をつつくようなマニアックな議論には、Moderatorから、議論の中止が言い渡されることがある。